



組合新聞

2013年2月号

発行: 国際ビジネス情報協同組合

お正月気分も抜け、もう1月が終わりました
寒い寒い2月の到来です
今年も始まったばかりなのに、残忍極まりない事件が起こっています
アルジェリアの日本人人質ニュースには驚きましたが
犠牲になった方々にはご冥福をお祈りする他ありません
今も世界のどこかで戦争があり、沢山の人が亡くなっています
侵略・略奪・宗教…戦争がなくなる事はあるのでしょうか
最近では資産家夫婦殺害事件
一寸先は闇とは正にこの事
お金があるから幸せ…じゃないって事です

～2月号掲載内容～

- *日本経済
- *円安と株価と景気
- *中国の反応
- *日本の技術
- *日本外交～中国との交渉ごと
- *中国経済
- *中国～言論の自由
- *体罰と暴力教師
- *生活保護
- *興味のある参考
- *ぼやき
- *和歌山県御坊警察署庁舎・宿舎新築工事
- *紀の国大橋改修工事
- *JR 和歌山駅東口広場
- *日本からの国際電話
- *海外からの国際電話
- *兵法

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

日本経済

少し古くなりますが、1月22日に政府と日銀が共同文書を発表しました。1月30日には外国為替では円安になり、現在91円を超え株価も上昇しています。企業においても設備投資を準備して、景況感が良好になってきつつあり嬉しいことです。

共同文書の内容は次の通りです。

- ① 物価上昇を2%に引き上げる目標を導入する。
- ② デフレ脱却と持続的な経済成長実現のために、政府・日銀の政策連携を公表する。
- ③ 実質的にゼロ金利政策と金融資産の買入れなどの措置を、それぞれ必要と判断される時点まで継続し強力に緩和を推進する。
- ④ 国債等を平成26年度初めから期限を定めず毎月一定額を買入れる方式を取り、買入れ額は当分の間2兆円程度を含む13兆円程度とする。
- ⑤ 26年度中に基金残高10兆円程度を増加し、それ以降も残高を維持する。

解説)

難しいことを易しく、政府と日銀で次のように決めました。

- ①日銀は今まで1%のインフレ(物の物価を下げる)を目途とするとしていたが、安倍政権になり日銀に「目途」ではなく「目標」とするようになり、また2%とする目標を出し明確にするよう求めました
- ②日銀は金融政策だけでは達成出来ないのので、政府の規制緩和などインフレに必要な政策を取るよう求めました。この政策を連携して公表し、公表することにより民間に分かり易くする。
- ③金融緩和を継続して行い国債等金融資産を買入れ、インフレになることを確認出来るまで続ける。
- ④26年度から国債を2兆円買入れる…要は政府の資金調達と、これによる投資をし景気回復を図る…などとなりました。

要は日本円を印刷し政府が市中にばら撒き、国債を発行し一般銀行がこれを買取り、その国債を日銀が買取ります。

政府は国債発行で得た資金を景気回復の為に、企業でいう設備投資(インフラ)に回します。政府が使ったお金が企業に入り、企業からこれに要った設備や人件費などが市中に回り相乗効果をもたらします。そうすると人も資材も必要ですから企業は設備投資するようになり、また物が高くなりインフレになり景気も良くなるという考えです。

問題は!?

問題点の一つは、目標のインフレは2%であるが何時までとの期限がなく、何故今までこのようにならなかったのか。

日銀が法律で独立性が保障されています。白川総裁をはじめ役員は、その時代の責任が自分に懸かってくる事を恐れています。危険なことはしない…もう少し強くいうと官僚特有の「事なかれ主義」であろう。これを安倍政権は出来ないのであれば(インフレを「目標」など)法律を変えると恫喝し、日銀は仕方なく政府の方針に従ったのである。

問題点の二つ目は、上記のように限りなくお金を印刷するとハイパーインフレ(無茶苦茶なインフレ)になると怖い…これは国民が監視していかなければならない。安倍政権は博打を打った、国に債務がGNPの2倍もあるのにお金を印刷して市中に回し、これによって景気を良くし良くなった。景気で税収をあげ債務を減らす。

さて、危険性がある政府方針…丁と出るか半と出るか!?

これを具体化する為に安倍政権は経済・財政は 3 本の柱からなるとしました。それは。財政出動・金融緩和・成長戦略です。金融緩和は上述した日銀と政府の共同文書から分かります。財政出動は政府が民間の景気プラス刺激を与えるというもので予算から読み取ることが出来ます。予算案を見てみましょう。

歳入(収入)			
税収	43兆960億円		
税収収入	4兆535億円		
新規国債発行	42兆8510億円		国の借金
年金特別国債	2兆6110億円		国の借金
合計	92兆6115億円		
主な歳出(支出)項目			
社会保障	29兆1224億円	0.8%増	高齢化による自然増
公共事業	5兆2853億円	15.6%増	防災・安全交付金に1兆円
防衛	4兆7538億円	0.8%増	自衛官の増員
震災復興	4兆3840億円	16.1%増	道路・橋・堤防
農林水産	2兆2976億円	5.7%増	若手新規就職支援など
地方交付税	16兆3987億円	1.2%増	地方公務員給与削減2000億円
文部科学	5兆3687億円	0.8%減	教員800人増、IPS細胞支援

社会保障から見ると自然増ではあるものの、生活保護費は受給者に 10%程度減額するものの、介護・診療報酬など制度全体を見直そうとしておらず今後の課題である。

公共事業を 15.6%増やし、震災復興関連インフラ整備も 16.1%増やしています。これは即効性のある景気刺激策を実施するものです。いわゆるカンフル剤として経済の波及効果が極めて短期に終わらないか心配です。

防衛費はご承知の尖閣諸島問題の中国への対応です。

農林水産は増額したものの目新しい事業に欠けており、農林水産省が従来の補助金制度だけで、農林水産業の如何にあるべきかなどは全く見えてこず無策である。

地方交付税は地方公務員の給与の削減により国家公務員と同等とし、2000 億円の削減をするのは納得のいけるところである。

文部科学については目新しいのは IPS 細胞の研究支援強化です。

総じて、新規国債発行が税収を下回ったのは 4 年振りであるが、この数字に作意が見えるものの、一定の評価をすべきです。今現在、我々が必要とする政策は「経済の再生」であることは間違いありません。これを政府は震災復興も含めて公共事業をテコに経済立て直しを図ろうとしているのは分かりますが、これは多分にカンフル剤的要素があります。予算を見ても分かる通り、突出して多いのは社会保障費であり効率化に踏み込む必要があります。

政府が掲げた①財政出動 ②金融緩和 ③成長戦略のうち①と②は明確に打ち出したものの、成長戦略が今ひとつ出てきません。何か新しい事業をしようとするると幾つもの関係、地方、政府の機関の許可を貰わなくてはなりません。これは官僚の権限を保持拡大しようとしているものであり、民間でこんな非効率・非能率なことをしては外国に負けることは筆致です。

民間に対しては早急に規制緩和し、国家の体制(許認可など)簡素化し官僚の入り余地を少なくするなどの方針を打ち出して欲しいものです。

円安と株価と景気

1月30日、外国為替の交換レートは1ドル91円を超え、1ユーロも123円を超え、1元15.58円、1ウォン0.083円となっています。これに比べ日経平均も11,000円を超えましたこれは2年9ヶ月ぶりです。

株価は将来の企業の見通しを示す傾向があります。そうすると日本経済は将来発展をすると投資家が見ているということでもあります。株価上昇の一番の原因は政府と日銀が円安を誘導したことと、本気で実行するという期待感からです。

これに対し各国の反応は、韓国・中国・米国・欧州は反発しています。日本の財務省はドル・ユーロ・ウォン・元安に振れたときは外国に対して何も批判をしなかった、10円や15円円安になっても文句を言う筋合いがないでしょう、そもそも「日本は経済の立直しをしているのだ！結果として円安に振れたのだ!!」という趣旨の発言を麻生財務大臣が述べています。

まさにその通りで今までの民主党政府、日銀が円高を容認してきたから日本経済がデフレから立ち直れなく、長い間の給与の据え置き・企業の赤字から脱しえなかったのです。極めて当たり前前のことをしたのが今の政府ではないでしょうか!?

中国の反応

中国国営新華社は評論で、日本の公的債務が他の先進国と比較して膨大な規模に膨らんでいる時期に、途方もない金融緩和と公共支出を推進するアベノミクスという騒々しい汽車が前進すれば政府の債務管理能力に対する国民の信頼が揺らぐと指摘しました。

解説)

あんたに(中国)言われる筋合いはないわ!! それこそ内政干渉だ!!

民主主義をと中国に言えば内政干渉と言い、自国のことに関しては誰も言うなと言い、他国に対して好きな事を言う中国さん!!

それに中国さん、あなたはバスケット制とか言う長らく元安政策でお金を儲けてきたんでしょ!?

日本の技術

週間ポストを見て日本の技術に素晴らしいものがあると書いていました。水族館用のアクリルパネルのシェア70%、絶対緩まないナットを製造している企業などなど、読んでいくと楽しくなりました。

一方、中央自動車道笹子トンネル事故のこの原因はどこにあるのでしょうか!?! 単に検査を適格にしていなかったと済まされるものでしょうか!?!

ある会合で年配の人の言う事が非常に興味のあることだったので書いてみます。

一番はこの設計に問題がある、強度計算などは適格だが現場を知らない設計士が設計を書いたものだというのです。それは設計に基づいて施工するものですが、球体のコンクリートの天井の穴を開け接着剤を入れてボルトを固定します、接着剤は硬化してボルトを固定するというものです。ところが、作業員は上を向いて作業するので作業に困難を極めます。熟達した作業員であればいいのですが中々そういう人は居りません。粘着質の接着剤が硬化するまで地球の引力で降下します。果たして完全の設計図通りに出来るものでしょうか!?!

答えは「NO」です。図面に落とすことは出来ても作業は非常に難しく完全に施工する事に困難を極めます。昔の理工系の学生の研究訓練では、薄い鉄の板が劣化して折れるまで何回折り曲げれば折れるかを、一人の生徒に数日かけて折り曲げる作業をさせ、何千回で折れたかを体験させて実感させたと言います。今の教育は実感させる、体感させる事がないと言います。

その人に更に聞いてみました。

高層の建物が揺れる方が良いと聞きましたがどうですか!?! 即座に答えてくれました。揺れない方が良いに決まっている、金属疲労を起こすからね…納得しました。

どうも日本の国の教育は積み込みだけの知識が旺盛になり身で知る事がなくなっていると言うのです。

世界に対して技術を誇れる会社や人は、この事を体感し知った人達だけの気がします。前述の会社がそのよい例ですね。

日本外交…中国との交渉ごと

1月22日に訪中した公明党山口代表は、沖縄県尖閣諸島でいわゆる棚上げ論に言及しました。内容の趣旨は「容易に解決できないとすれば将来の知恵に任せることは一つの賢明な判断だ」としました。

棚上げ論は1978年に来日した鄧小平氏が持ち出したものです。その後14年後に尖閣を自国領とする領海法を制定し領有権を主張し始めました。言い換えれば右手で握手して左手で殴ってきたのは中国で、日本に喧嘩を売ってきたのは中国と言わざるを得ません。

何とも安倍首相の新書を携え中国に行った人の言動とは言い難いもので、誰が見ても国益に反するものです。

日本国民の世論が批判を強める中、これは失敗と思ったのか北京出発に先立ち山口氏は「領土問題は存在しない、政府・与党の共通認識だ」と語りましたが、既に山口氏の言動は既に中国メディアに利用されていました。

北京では習総書記に会うために、あれこれ手を回して散々焦らされて、ようやく会えれば新書を深々とお辞儀をしながら習総書記に手渡しました。中国メディアはこれ嬉しいとばかりに飛びつき、日本の国の政府の要人が新書を持って深々と習総書記に渡している、「中国万歳」と書きたてています。何と情けない、対等の立場でハッキリ「日本の国土である」と言えないのか?!

情けないのはさておいて、中国・中国人との交渉ごとについて少しだけ書いてみます。

まず中国で物を買うときに値段交渉をします。旅行に行った時の事を思い浮かべて下さい。

日本人：これ幾ら?

中国店：100元

日本人：50元!!

中国店：90元、これは良いものです、これ以上は無理です!!

日本人：それなら60元でどうです?

中国人：もう少し下さい

…すったもんだ、75元まで出すと日本人

日本人：75元にならないなら要らない

中国人：待つて! 分かりました

日本人は75元で買えると思いましたが…ところが

中国人：もう少し大丈夫! 80元出して下さい、80は中国でいい数字、お客さんに福あるよ!!
とうとう瀬戸際の80元で買いました

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

ここでお勉強)

中国は夜店の商売人でさえこの調子で粘り強い。

中国人は瀬戸際で商売・交渉ごとをする。

まず、交渉のテーブルに着くのが賢いか賢くないか判断します。次に交渉のテーブルに何時に着くのが良いのかを判断し、焦らします。絶え絶えになったのを見計らって相手に交渉を始めますが、これは本当の交渉ではありません。交渉が上手くいったと相手に考えさせるが実は違います。相手が崖っぷちに立ったところを見計らって本当の交渉が始まります。これを日本の外交に当てはめてみるとよく分かります。日本国内での交渉の方式は全く外国(特に中国)には通用しません。日本での交渉の方式は平和的に、相手を思う謙虚な気持ちで、将来に問題が起こらないように交渉をします。「まあまあ…」と言うのが的確に日本人の交渉パターンを表しています。

山口代表は真面目な人です、創価学会と中国要人との伝手(ツテ)もあります。また真面目さゆえに日本は中国の為にこう考えていました。「中国さん、貴方もこの気持ちが分からないか、歩み寄って下さい」と言いたかったのであろう。しかし、この日本人的な謙虚に相手を思う気持ちは全く反対に作用します。現に習総書記に会談を焦らしに焦らされ、挙句の果てには会談で安倍総理の新書を持って深々と頭(こうべ)を垂れ手渡す…これではまるで古い時代の朝貢ではありませんか。

どこに行った「日出處天子致書日没處天子無恙云云」

(日出ずる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙無しや、云々)

話したことが基礎とし、その上に中国の要求を突きつけられる、日本の本心をさらけ出し貢物を持って中国に行った…これからの交渉を最悪の状況でしなければならないことを覚悟せねばなりません。

中国～経済

1月18日中国国家统计局は、昨年10月から12月期退く国民総生産は前年同月期比7.9%増えたとしています。13年振りに8%を割り込みました。原因は海外需要の低迷が響きました。

昨年以降インフラ投資の支えられた底入れ感が広がっていますが、回復には力強さが欠けます。もっと分かり易く言うと、主な輸出国である欧州の景気は悪く、輸出に頼っていた経済が弱くなりました。中央政府は仕方なく中国人民銀行(中央銀行)にお金を出させ、鉄道・道路建設などインフラに投資をするよう指示、企業にも銀行がお金を貸して投資するようにしました。これで内需を図り経済を上向きにする計画です。

さて、インフラに投資せよと中央政府から命令されましたが、地方政府はお金がありません、お金が生まれるのが土地の不動産の賃借権を売ることです。土地の賃借権を売ろうとすれば買う者がいなければならない、そこで銀行に貸すように迫ります。ところが銀行とて回収しなければなりませんからお金のある者に貸付します。お金のある者は「投機」として買います。実際は買って自宅として利用する者の数は比率として少ないです。さてどうなりますか?

インフラ投資、企業の設備投資に制約した政府の指示が投機、投資の資金に回りつつあります。これを如何に止めるかは中国政府に科せられた使命です。私の見解では、バブルに気付くまで少なくとも2年ないし3年位はかかるでしょう。それまでは投資として不動産が上昇すると考えます。但しこの時期が非常に難しいのです。その理由は、13億人以上の人口があり不動産に対する需要があります。需要があってもお金がない、それは貧富の差が日本と比べられない程大きいからで、中国は金持ちと貧乏人で構成され中間層がないと考えた方が理解し易い。

中国～言論の自由

中国に言論の自由があるか!? そんなものはありません。あればとっくに中国は崩壊しています。

先般広州省で「南方週末」の記事の差し替え問題で、同省当局は今後事前検閲を行わないと合意したと同紙の関係者がブログで明らかにしました。本当でしょうか!?

当局は今後記事に問題があると見なせば関係者を処分するなどして統制を計ると見られる。それではなぜ編集長に辞任する確約を取り、当局は検閲をしないと合意をしたのか!?

その理由は、習共産党書記にとって試金石になる可能性があったからです。試金石とは改革推進を掲げる習書記がことの広がりをおそれ、一定の合意で収めようとしたのです。ことが広がれば日本打倒ではなく、今度は政府に矢を向ける者が多く出て收拾がつかなくなります。その上広州は香港の電波(テレビ)を自由に見ることができ、内外での情報が自由に分かるからです。今後規制がより厳しくなることでしょう。

中国～環境

新聞紙上やテレビで中国の大気汚染は凄いものですね。

中国の都市の汚染度数がわかるサイトです。旅行に行く時に見るといいですよ!!

<http://www.aqicn.info/?city=Beijing&lang=jp>

このサイトは米国領事館の屋上での計測を元にしてしています。

参考) <http://beijing.usembassy-china.org.cn/aqirecent3.html>

私は1月23日現在、この情報を書いているのですが、これを見ると北京は汚染度438、この数値は「誰もが全ての身体活動の屋外を避け、心臓や肺疾患、高齢者や子供を持つ人々は屋内で活動のレベルを低く保つべきである」と…米国大使館が警告しているレベルです。

22日北京東二環路付近では午後からライトを点けていました。16時30分には視界が500m以下で、大気汚染黄色情報が出たとのことでした。

さて、汚染物質は何なのでしょう。PM2.5と呼ばれている汚染物質は英語で Suspended Particulate Matte と言い、日本語に訳すと「超微粒子」あるいは「微小粒子状物質」と呼ばれています。直径が2.5 μ m以下で大気汚染の原因物質で、喘息や気管支炎を引き起こします。肺胞など気道より奥に付着するため、人体への影響が大きいと考えられています。代表的な微小粒子状物質であるディーゼル排気微粒子は大部分が粒径0.1~0.3 μ mの範囲内にあり、発ガン性や気管支喘息、花粉症などの健康影響との関連が懸念されています。中国では排ガス、発電所、暖房の燃料に石炭を燃やし、車の排ガスや工場や建設現場から吐き出される有害物質などからの粉塵が原因といわれています。

重大な大気汚染が連日続く北京だが、市内の小児医院では1日800人を超える子どもたちが治療に訪れている。北京をはじめとする中国の大都市では大気汚染の影響でせき込む人が増え「北京咳」という新しい単語ができるまでになり大きな話題になっています。

実は私が中国に行った時、空港から降り立ち2~3時間すると目がショボショボしました。それから数回目の中国で思い当たる節がありました。上海・大連・青島ではこのような現象がなく、内陸部の北京や山東省済南では目がおかしくなるのです。よくよく考えれば大連から武漢へ行った時、飛行機の中から空を見ると青い空が見えたのですが、武漢の上空へ雲がかかったように丸くドーム型に見えます。ここでようやく確信しました。これは都市を汚染物質の大気で覆われているからだ…と。

日本もヒドイ放射能汚染ですけども…。

今後、黄砂と共に日本にやってきますよ! 皆さんも気をつけて下さい!!

体罰と暴力教師

暴力を是とする人はないと考えますが、果たして体罰はどうでしょうか!?

大阪の桜宮高校で17歳のバスケット部主将が体罰を受けた翌日に自殺したことから、マスコミが騒ぎ立てていますが果たして体罰を全く否定して良いものなのでしょうか!?

少し前、私はある会に出席をしていました。その席で戦争を経験した年配の人に戦前兵隊せんは上司から叩かれた事がなかったか、叩かれる事で自殺をする人が出てこなかったかなどを聞いてみたのです。その人が答えたのは何の理由もなく気合を入れるためという理由で兵隊を並ばせ、木刀で何回もお尻をぶっ叩いた、それでも叩かれた人は自殺することが無かったことを聞きました。

テレビで春場所の解説者の武蔵川親方元横綱三重の海さんが言うには、現役時代は少しでもまずい取り組みで勝っても親方から鉄拳が飛んできた…と。桜宮高校のバスケット部のOBは「先生に叩かれたときは練習に身が入らないなど自身に問題があった、よくやった時は「おめでとう、よくやった」など声を掛けてくれた」と話す。

「過ぎたるが猶及ばざるが如し」とことわざがありますが、まさにこの通りです。

橋下市長は桜宮高校の体育科とスポーツ健康学科の入試中止を市教委に要請しました。同市長は「新たな教育方針が決まっておらず生徒を迎え入れる体勢にない」としています。また中止要請に従わない場合は予算執行をしないと、普通科生徒の定員を増やし同学科の募集を中止しました。これに対し市教委は募集を停止しました。

少し考えてみてください、何か変ではないでしょうか!?

私は決して暴力を容認する訳ではないですが、行き過ぎは控えるべきです。だからと言ってこの高校に通う体育科、スポーツ健康学科の生徒、これから受験しようとして頑張ってきた人の前途がどうなりますか? 極論をいうと、学校の運動会で走ることが危ないから徒競争をやめましょう、眼鏡をかけている子に当たると危ないから玉入れはやめよう…と少しでも危険があれば止めようと言っているのと同じです。

一人の顧問が体罰で生徒の1人を自殺に追い込んだことは許されるべきではないですが、これで体育科の生徒の募集をしないと可笑なことですね。

実態は市長と教育委員会の関係者、先生の資質にあるのではないのでしょうか!?

今まで教育が行政から独立して余りにも身勝手な事をやり過ぎた、その原因を作ってきたのは日教組です、それに橋下市長が噛み付いたという構図ではなかろうか!?! 何か日本の国は全てにおいて「事なかれ主義」に走っていると考えさせられます。読者の方々はどのように思われますか!?! 少しでも危ないから止めよう、住民から批判されるから止めよう…小学校の反省会です。

しかし、先生の資質も昔とは違いますね。昔は叩かれても殴られても愛情を感じられました、今は肋骨を折る程殴ったり、口の中が切れる程叩いたり…これって学校の外なら立派な傷害事件ですよ。先生も教え方が分からないから「気合だ」「根性だ」と言って殴るんでしょう…気合や根性だけでは良い結果なんか出ません。

教師だけでなく、体罰で問題になっている方々がいますが、一番心配なのは教師を萎縮させてしまわないか…と心配です。

【過ぎたるが猶及ばざるが如し】 故事ことわざ辞典から

何事も程々が肝心で、やり過ぎることはやり足りない事と同じように、良い事とは言えない。良いと言われる事でもやり過ぎは害になるという事。

『論語・先進』にある、孔子が二人の門人子張(師)と子夏(商)を比較して言った言葉に基づく。「水準を越した師も水準に達しない商も、ともに十全ではない、人の言行には中庸が大切である」と説いたという故事から。「過ぎたるは及ばざるが如し」ともいう。

生活保護

生活保護者…一体何人いると思いますか?

日本の推計人口は 25 年 8 月では約 1 億 2755 万人で、前年同月に比べ 20 万人減少しています。この内生活保護者は昨年 10 月時点で 214 万 2580 人、比率にすると実に 1.68%です。100 人に 1.6 人以上いる計算になります。

世帯別では 65 歳以上の高齢者世帯は約 67 万 8 千世帯、傷病者世帯は 29 万 8 千世帯、働ける世代を含むその他は 28 万 6 千世帯となっているような…6 ヶ月連続更新しています。こんなに多いとは何か少し納得がいかないような気がします。

人口推計)

日本の現在の人口を知りたくて県庁に問合せました。

担当者：国勢調査の人口なら統計課で分かるのですが…4 年に一度ですから古いです

私：推計人口は日本全体では分からないですか?

担当者：和歌山県だけは分かります

私：そうですか

そこでネットで推計人口と検索すると出てきました。驚きましたね、発表するのは 5 ヶ月前の資料です、担当者は知らなかっただけで目の先だけ与えられた業務しか知らないのです。発表に 5 ヶ月もかかる…官庁というのはこんなものですか。

地方公務員給与

麻生財務・金融相は 1 月 15 日の「国と地方の協議の場」で 7.8%の地方公務員の給与削減し、国家公務員並みにするよう要請、地方側は猛反発しました。これは交付税の削減に繋がるからです。1 月 27 日、これを受け実施時期を 7 月とし地方公務員の給与を引下げる事を前提として、地方交付税は 4,000 億円削減することを発表しました。29 日発表した政府の予算案では地方公務員の給与を国家公務員と同等とする事を前提として、地方交付税 2,000 億円の減額を致しました。そこで地方公務員の行政職の平均給与は幾らかネットで検索してみました。年収は平均 630 万円を超えています。因みに近畿府県の平均給与額は次の通りです。

平成 10 年資料に基づく試算

	平均年齢	年収	読者はこれを低いと見るか高いと見るか。
滋賀県	42.2	7,040,000	政府の要請給与削減は果たして地方は実行するのでしょうか!?
兵庫県	42.2	7,000,000	
和歌山県	42.2	6,780,000	公務員は国民の公僕です。
奈良県	44.5	6,680,000	読者は公僕のサービスを年収以上に受けていますか!?

興味のある参考

佐賀県武雄市

従来武雄市は人事院、県人事委員会勧告に基づき基本給を決めていました。14年度にこの勧告だけでなく、税収も給与に反映させる。市長は「国家公務員に準じて職員給与が決まるのはいかなものか、納税者と連動した形にしたい」と説明しています。

10月から一部年俸制を導入する方針を明らかにしています。

ぼやき

この頃公務員の飲酒運転、覚せい剤の運び屋、業務上横領、恐喝、わいせつ事件なら何でもござれ〜と世間様を騒がしています…アホとちゃうか!?

参考)

<http://koumuintaiji.ps.land.to/cgi-bin/herodb.cgi?table=case&view=L&recpoint=0>

和歌山県御坊警察署庁舎・宿舎新築工事

今年5月に完成予定だった和歌山県警の御坊署の庁舎・宿舎新築工事で、基準となる地盤の高さを設計より最大29cm低く建築する施工ミスがあったと報道されました。

施工業者は三洋建設株式会社で全面的にミスを認めているという。総工費は約7億7千万円です。

県公共建築課は「建物本体の機能には問題はない為、塀と防水門扉の設置で対応出来ると考えている」とし、過去に例がないミスで業者へのペナルティを検討するとのこと。

当たり前でしょう…そのペナルティとは!?

敷地を高さ約80cmのコンクリート塀で囲う方針で、豪雨時などの浸水対策として敷地全体を塀で囲い、出入り口に防水の門扉を設置する対応策を検討しているとしている。

怖いね…この工事に関係する人達は、県庁職員・設計士・施工業者の三洋建設株式会社、監理は長尾設計事務所…皆さん頭の良いと言われる人達です。それにしてもお粗末ですね、これだけ頭の良い人が集まってこの工事、鉄筋コンクリートの建物で60年は使う、この間に津波や水害などがあることを想定して建築したんでしょうね。

一帯は地盤が低く浸水する場所です、警察という緊急事態を想定して特別な建物を設計したものであろう。ところが施工はどうだ!?! 監理は何を監理したのか!?! 県は何をしていたんだろう!?! 県と業者の善後策が冴えている、ジャッキで上げるとすれば費用と時間が掛かるから敷地にコンクリートの塀を造る計画という。

大水が出た時、建物の塀の外はプール、警察業務が間違いなく出来るのか!?! 一体何を考えているのか!?! 自分の家だとしたらこれで納得出来ますか!?!

どのように考えても目的を達成出来ない建物なんて要らない、改善はやり直しさせれば良いのだ、その間に業者は警察の仕事の支障にならないように別の建物の賃貸費用を出させる、これが最低限のペナルティではないでしょうか!?!

紀の国大橋改修工事

和歌山市の紀の国大橋と国道24号線との道路の立体交差するところで、橋梁の高さをかさ上げする改修工事を行っています。確か数年前完成したばかりなのに、なぜかを和歌山河川国道事務所はその理由を聞き合わせました。答えはこうです。

工事の目的は現在 8%の勾配になっているので、これを 6%に基準値に変える、橋桁の下は 3.8 mの高さですが、これを 4.5mの大型車を通れる道に改良するとの事。工事名は嘉家作改良工事といい、約 4 億円の工事です。完成は 3 月末までですが 2 月末迄に完成する予定です。

それでは完成から間もない橋梁を改良しなければならなかった理由は!?

当時(平成 15 年度完成)JR が高架にする高さが分からなかったもので、これに配慮して取りあえず 8%の高架にし、JR の高架の高さが決まった後に手直しをする予定でした。当時北から南への交通量が多く混み合っていたので 8%の勾配で実施したものです。

平成 20 年に高架の鉄道が出来たので改良工事をしています。

読者は納得出来ますか!? この配慮代? 4 億円だよ。

現在の国道の高架の高さを見てみると車の制限高が 3.8mとなっており、その天井には擦った後があるので大型車両は通れないことが明らかです。

鉄道も国道も国土交通省管轄です、何故調整が出来なかったのか理由の説明はありませんでした。また、当時基準値である 6%に勾配を取ったところで何の支障もありません。その理由は通常の地面に鉄道を造る事を前提としてこの工事をしていません。それ故に初めから 6%にして JR の高架をこれに合わせて工事をするか、あるいは 8%にして大型車両が通れる工事をするか 2 者択一が求められているからです。「JR の高架が出来て考える」「国民を馬鹿にするのもいい加減にしろ」といいたいね。これは明らかに設計ミスと言わなければなりません。

JR 和歌山駅東口広場

JR 東口前にある広場の管理は和歌山市の管理になります。

広場の利用は一部がバスの駐車場、アスファルト舗装した広場と残りの一部は砕石を入れたままで工事用バリケードが置かれて利用されていません。バリケードが置かれるまではコインパーキングとして利用されていましたが、これが壊され赤字が続き取り除いたと言います。取り除いてから 10 年近く放置されたままで、いま市が考えているのが緊急車両用の駐車場、残りはレンタカーの受付にすればと企画を考えて入るところだとしています。

和歌山では最も高い不動産の一つです。この貴重な広場を何もしないで 10 年近く放置するのは如何なものでしょうか!?

このような考えで民間会社を経営すれば倒産間違い無しですね。

我が事として責任を果たして欲しいものです。

日本からの国際電話

一昔前までは 1 分 100 円が当たり前だった国際電話

その国際電話を安くかける方法を紹介します!!

テリンク国際電話 <http://telink.jp/>

日本の国際電話業界は NTT や KDDI などの大手が専用国際電話回線を持っていますが、その回線は常にフル稼働している訳ではありません。大手電話会社は余裕をもった回線を持っているため使われていない遊休回線があります。テリンクはその回線を格安で借りて利用しています。

音質は IP 電話のようにインターネット回線を使っていないため最高レベルの音質です。

テリンクは決められた国内のアクセスポイントに電話し、そこを経由して格安で国際電話に繋ぐサービスで、初期費用 0 円でクレジットカードによる完全後払い制で安心して利用できます。

1分1円の対象国は18ヶ国

アメリカ	カナダ	中国	台湾	香港	シンガポール
ブラジル	アルゼンチン	ロシア	ノルウェー	デンマーク	ドイツ
スイス	アイルランド	イギリス	フランス	イタリア	スペイン

アクセスポイントまでの国内通話は掛かりますが、1分1円で国際電話がかけられます。

海外からの国際電話

国際電話カードを購入し、現地で利用出来る固定電話や公衆電話、携帯電話から利用します。国際電話カード会社ごとに値段が違いますから、日本で調べて行くのが良いでしょう。

また、日本の携帯も GSM 回線に対応している機種であれば利用可能ですが、国際電話通話料や、パケット通信費がかさみビックリする請求がくる場合もしばしばです。

例えばタイでは 1000 バーツから新製品の 2 万バーツで携帯電話を購入できます。新品が勿体ないという方は中古ショップもありますので安く購入することが可能です。

携帯を買った後には SIM カードを購入、SIM カードというのは電話番号を特定する為の固有の ID が記録された IC カードです、外国で携帯を購入してもこれがないと通話できません。携帯に SIM カードを挿入しコンビニなどでプリペイドカードを購入しお金をチャージします。このプリペイドカードは 100 円から 4000 円近くのものまでがあります。これで何の制限もなくタイ国内や日本への国際電話が通話可能となります。

中国やベトナムもこんな風になっていますが、ロングステイには向いてますが、短期の場合は現地で携帯電話を購入せず国際電話カードを購入するのが一番ではないでしょうか!?

でもホテルから掛けるのは高いですよ!!

皆さんが知っているお得な方法があれば是非教えて下さいね!!

兵法

前月に引き続き兵法のお勉強、本月は「20・21・22 計」です。

～ 第二十計 混水摸魚(こんすいばくぎょ) 水を混ぜて魚を摸る

敵軍の混乱に乗じて、その弱小な戦力と定見の無さにつけ込み
自軍の思い通りに引き回し、時機に応じて食事や休息をとる計略。

～第二十一計 金蟬脱殻(きんせんだっかく) 金の蟬、殻を脱ぐ

陣地の原型を保持し強大な威勢を誇示し、友軍にも疑問を抱かせず
敵軍にも軽挙妄動させずに密かに主力を移動させ敵軍に打撃を与える計略。

～第二十二計 関門捉賊(かんもんそくぞく) 門を関ざして賊を捉える

弱小な敵軍に対しては包囲、殲滅する。
しかし瀕死のあがきをする敵軍に対して背後から急追、
深追いするのは極めて不利である計略。

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp